

こども誰でも通園制度に関するアンケート調査に係る集計結果

I 調査の概要

1. 調査の目的

国が制度化を進めている「こども誰でも通園制度」を令和8年度から実施する予定であることから、市内の利用者ニーズ（量の見込み）を把握し、適切な量の実施施設を確保するため、以下のアンケート調査を実施しました。

2. 調査の実施内容

対象者	令和6年度中（令和6年4月2日から令和7年4月1日）に生まれたこどもの保護者 1,606 名
実施期間	令和7年5月7日（水）から令和7年5月21日（水）まで
実施方法	オンライン方式（無記名）
回答結果	依頼数：1,606 件、回答数：649 件、回答率：40.4%

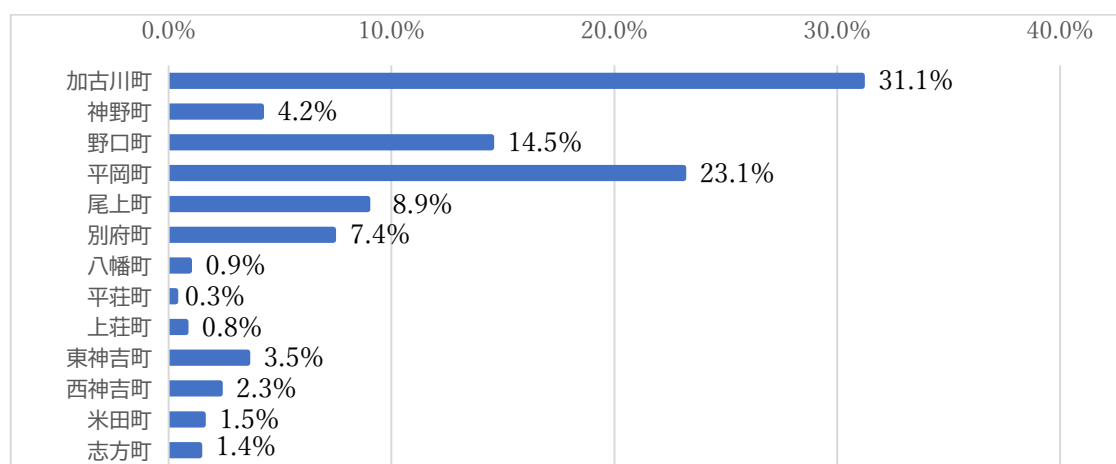
3. 留意事項

「神野町」は新神野、山手、西条山手を含みます。

II 集計結果

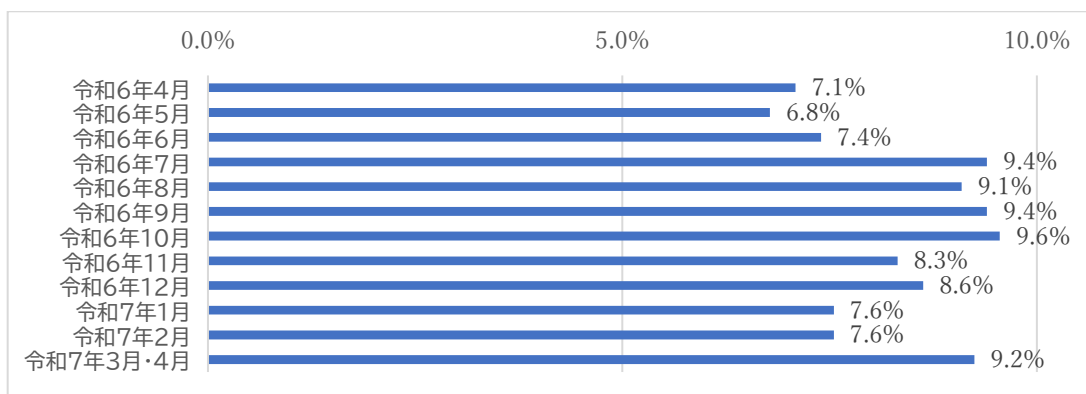
1. 回答者の属性

問 1-1. 現在のお住まいの地域を教えてください。【回答数 649 人】



「加古川町」が31.1%と回答が最も高く、次いで「平岡町」が23.1%となっています。

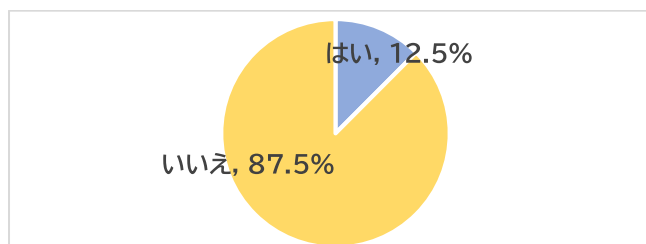
問 1-2. お子さんの生年月を教えてください。【回答数 649 人】



令和6年 10 月生まれの回答 9.6%が多くなっています。

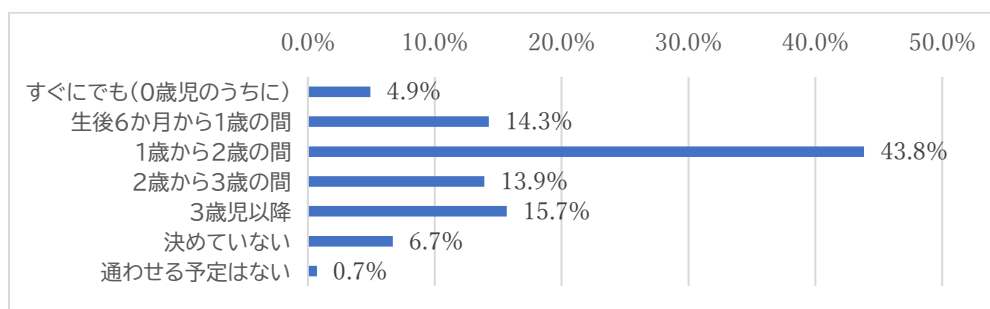
2. 通園状況

問 2-1. 現在保育所等に通っていますか。 【回答数 649 人】



「いいえ」と 87.5%、「はい」が 12.5%となっています。

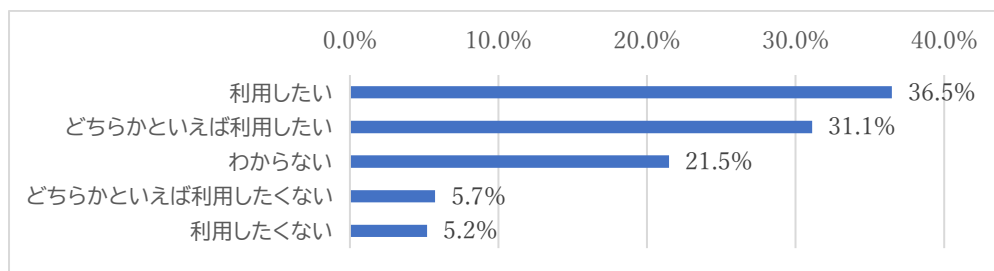
問 2-2. 保育園、認定こども園または幼稚園などの施設の利用を何歳からお考えですか。【回答数 568 人】



施設の利用開始時期については、「1歳から2歳の間」が 43.8%と最も多く、次いで「3歳児以降」が 15.7%となっています。

3. 制度の利用について

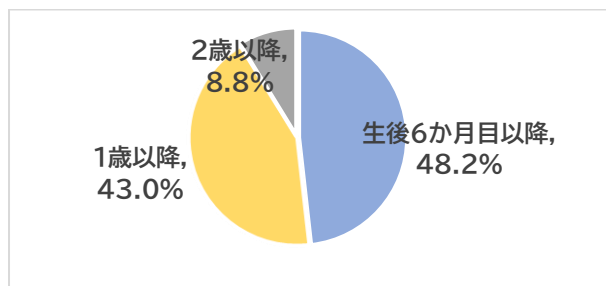
問 3. 「こども誰でも通園制度」を利用したいと思いますか。【回答数 540 人】



「利用したい」が 36.5%と最も多く、次いで「どちらかといえば利用したい」が 31.1%となっています。

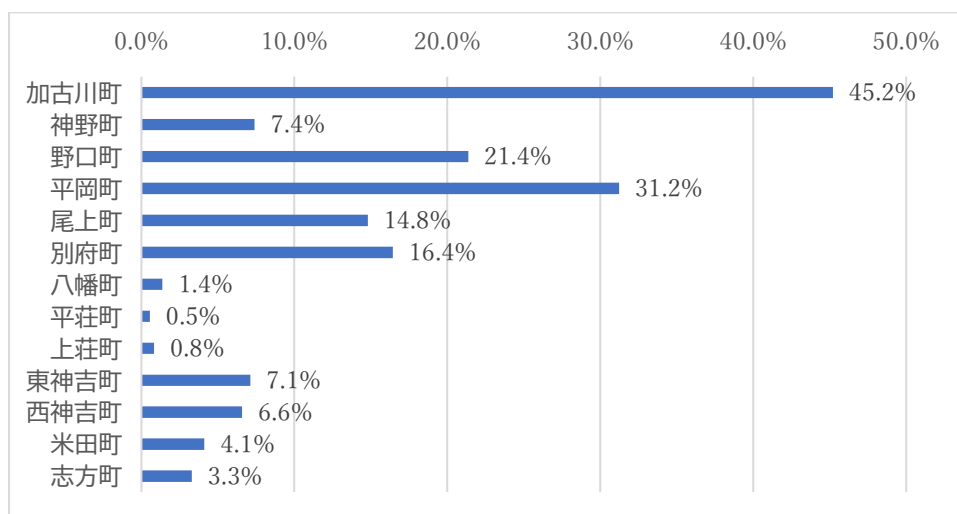
4. 問3で「利用したい」・「どちらかという利用したい」と答えた方

問 4-1. 何歳からこの制度を利用したいですか。【回答数 365 人】



「生後6か月目以降」が 48.2%と最も多く、次いで「1歳以降」が 43.0%となっています。

問 4-2. 利用を希望する地域を選んでください。（複数選択可）【回答数 365 人】



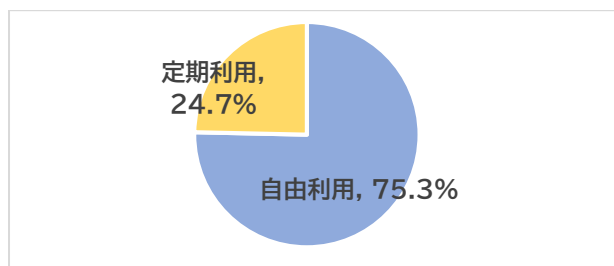
「加古川町」が 45.2%と最も多く、次いで「平岡町」が 31.2%となっています。
また、居住地域別の利用したい地域については、下記のとおりのお回答となりました。

		利用したい地域（複数回答可）												
		加古川町	神野町	野口町	平岡町	尾上町	別府町	八幡町	平荘町	上荘町	東神吉町	西神吉町	米田町	志方町
居住地 町名（人数※）	加古川町（120）	119	3	9	3	6	4	0	0	1	3	2	2	0
	神野町（15）	5	15	5	2	1	1	1	0	0	1	1	1	1
	野口町（42）	11	2	41	11	1	3	0	0	0	0	0	0	0
	平岡町（87）	10	4	16	86	5	11	1	0	0	0	0	0	0
	尾上町（35）	11	1	5	4	33	13	0	0	0	1	1	0	0
	別府町（29）	4	0	2	6	8	28	0	0	0	0	0	0	0
	八幡町（2）	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	平荘町（0）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	上荘町（2）	1	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0
	東神吉町（14）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	13	8	3	1
	西神吉町（7）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7	4	3
	米田町（5）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5	0
	志方町（7）	1	1	0	1	0	0	0	1	0	2	2	0	7

※人数については、問1-1居住地域より、問2-1で「いいえ」を選択し、問3で制度を「利用したい」、「どちらかという利用したい」と答えた方。

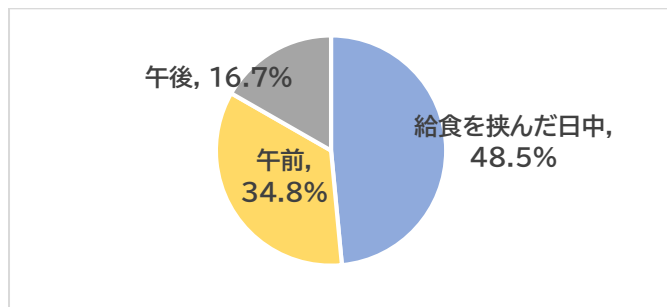
問 4-3. どのような利用形態を希望しますか。【回答数 365 人】

定期利用・・・決まった施設・時間で利用する方法（毎週月曜日 9 時から 12 時など）
 自由利用・・・子どもや保護者の都合にあわせて自由に施設や時間を選択する方法



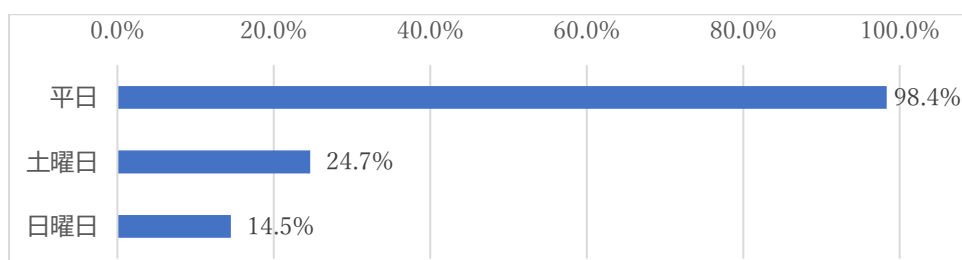
「自由利用」が 75.3%、「定期利用」が 24.7%となっています。

問 4-4. 利用を希望する時間帯はありますか。【回答数 365 人】



「給食を挟んだ日中」が 48.5%と最も多く、次いで「午前」が 34.8%となっています。

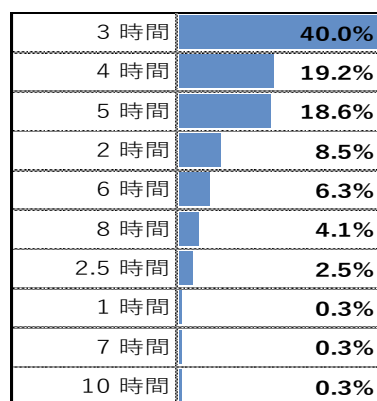
問 4-5. 利用希望日はありますか。(複数選択可)【回答数 365 人】



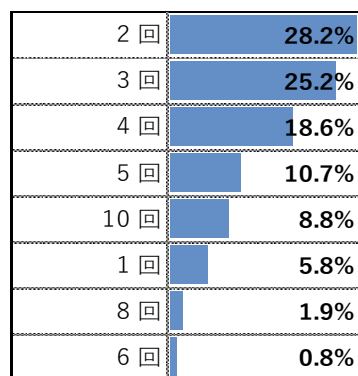
「平日」が 98.4%と最も多く、次いで「土曜日」が 24.7%となっています。

問 4-6. 1 回あたりの利用時間及び 1 月あたりの利用回数はどの程度想定されますか。【回答数 365 人】

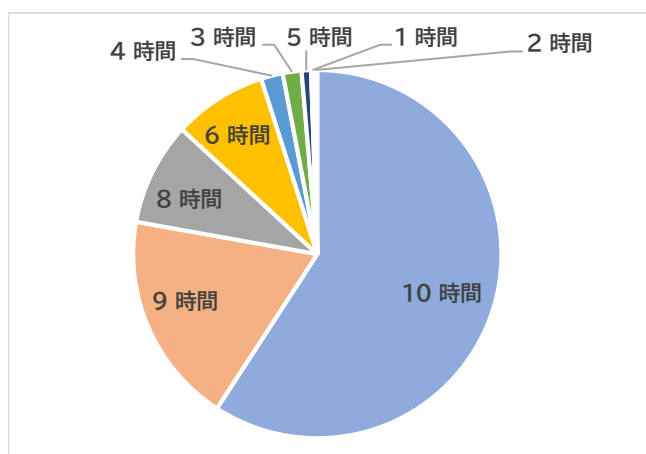
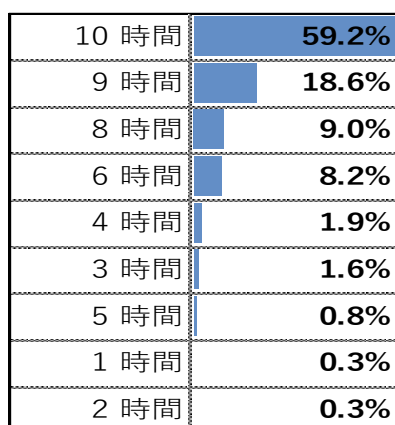
4-6-1. 1 回あたりの利用する時間数を記入してください。(数値記述)



4-6-2. 1 月あたりの利用回数を記入してください。(数値記述)



1 月あたりの合計利用時間 (上限 10 時間としています)



・1回あたりの利用する時間数は「3時間」が 40.0%と最も多く、1月あたりの利用回数は「2回」が 28.2%と最も多くなっています。

・1回あたりの利用する時間数と1月あたりの利用回数を組み合わせた結果、1月あたりの合計利用時間は「10 時間」が 59.2%と最も多くなっています。

5. 問3で「わからない」・「利用したくない」・「どちらかという利用したくない」と答えた方

問5-1. 問3でそのように答えた理由を最大3つまで選んでください。(複数選択可)【回答数 342 件】

	件
こどもと一緒に過ごしたいから	75
こどもを預けるのが不安だから	63
利用可能時間が短いから	63
近隣に預かってくれる人(祖父母など)がいるから	55
利用料金が安いから	46
その他	40
計	342

(その他の意見)

保育園・こども園の入園を予定している 10 件/制度への不安 10 件/こどもの健康状態 2 件/利用する必要がない 4 件

6. 自由記述

問6. こども誰でも通園制度について、期待している点や不安に思っている点などご意見をお聞かせください。【回答数 233 件】(一部抜粋)

(1) 制度への期待している点

- ・家ではできない遊びや関わりができることで新たな刺激になればいいと思う。
- ・保育園の入園前に園生活の練習ができること。
- ・保育園に入園できなかったときに、利用したいと考えている。
- ・同年代の子と関わる機会が増え、親の育児負担の軽減に繋がること。
- ・病院受診や用事等を預かってもらっている間にできる。

(2) 不安に思っている点

- ・保育士や施設側の負担が増えること。
- ・施設側の人手不足により在園児の保育が疎かにならないか心配。
- ・在園児と制度の利用児童を同じ部屋で保育するのか。
- ・医療的ケア児やアレルギーのあるこどもへの対応が可能であるのか。
- ・利用できる時間が少ない。
- ・こどもの安全管理をどのように進めていくのか明示して欲しい。
- ・希望の園を利用できるのか。

(3) その他

- ・一時預かりとの違いがわからない。
- ・常に予約でいっぱい預けられないという事態は避けてほしい。
- ・特に用事がなくても是非利用して下さいというようなアプローチがほしい。
- ・仕事をしたいと考えているが月 10 時間では、実現できない。
- ・まずは待機児童の問題を改善してほしい。